

平成14年7月

柏市福祉サービス利用実態意識調査

柏市自閉症児者親の会
自閉症サポートセンター（NPO法人申請中）

選択肢の福祉サービスは、柏市作成の「ふくしのしおり」等を参考にいたしました。

答えにくい質問や、答えたくない質問は飛ばしていただいて結構です。書ける範囲でご記入下さい。

<お子さんのプロフィール>

保護者の皆さんにおたずねいたします。

特別に断りがない限り、「あなた」とは記入者である保護者といたします。

質問1．あなたの性別は。

- 1．男 2．女

質問2．お子さんの年齢は(2002.4.1 現在)。

()歳

質問3．お子さんは現在、主にどこに住んでいますか。

- 1．自宅(家族と同居) 2．自宅(単身) 3．入所施設 4．グループホーム
5．生活ホーム 6．会社の寮 7．住込み 8．病院 9．その他()

質問4．お子さんは現在どこに通っていますか(昼間主にどこで過ごしていますか。)。お子さんに該当する質問番号を、4-1～3の中から選んで答えて下さい。

質問4-1．お子さんが就学前の方

- 1．自宅 2．保育園 3．幼稚園 4．十余二学園 5．病院 6．その他()

質問4-2．お子さんが在学中の方

- 1．小学校普通学級 2．小学校特殊学級 3．養護学校小学部 4．中学校普通学級
5．中学校特殊学級 6．養護学校中学部 7．普通高校(職業科を含む)
8．養護学校高等部 9．流山高等養護学校 10．夜間中学校 11．夜間高校
12．短大、高専 13．大学 14．専修学校 15．病院
16．その他(不登校を含む。)()

質問9 - 4 . 最近特に困っていることのうち、もし支援しないと本人の生命の危険や、他人に危害が生じてしまう項目を全て選んで番号を記入してください。

()

質問9 - 5 . 最近特に困っていることのうち、家族の対応が非常に重荷になっており、このままでは家族がダウンしたり、家庭生活が崩壊する恐れがあることから、速やかに何らかの福祉サービスを措置してほしい(受け入れたい)と考えている項目を全て選んで番号を記入してください。

()

- 1 . 起床、就寝の働きかけ
(例えば、1点、同室の兄)
- 2 . 洗面・歯磨き等の整容に関する支援
(例えば、1点、母親)
- 3 . 衣服の着脱の介助
(例えば、0点、支援不要)
- 4 . 食事の準備から摂食、後片付けまでの支援
(例えば、1点、お手伝いはできるが、家庭の食事は母親が作る)
- 5 . 排泄行為に関する支援
(例えば、0点、支援不要)
- 6 . 入浴の介助又は入浴中の見守り等の支援
(例えば、1点、仕上げは母親)
- 7 . 医療処置や受診等に係る援助
(例えば、2点、体の不調を訴えることはできるが、母親の説明と介助は不可欠)
- 8 . 医師等の診断結果や説明の理解に関する支援
(例えば、2点、家族の対応が不可欠)
- 9 . 健康管理(健康チェック、肥満の予防等)に関する支援
(例えば、2点、家族や作業所での食事のコントロールが必要)
- 10 . 自ら身体や衣服の清潔を保持することへの支援
(例えば、2点、自分では全く無神経なため、家族の指導が必須)
- 11 . 金銭管理に関する支援
(例えば、2点、お金の種類の認識が困難であり、家族など周りの対応が不可欠)
- 12 . 衣類や身の回り品等の管理に関する支援
(例えば、1点、タンスに入れることはできるが、最後は母親の整理が必要)
- 13 . 外出、買い物等に関する支援
(例えば、2点、一人で出かけることは困難。家族の支援が不可欠)
- 14 . 留守番の支援(一人で半日ぐらい留守番できるか)
(例えば、2点、短時間でも一人で留守番にすることはできない)
- 15 . 余暇活動に対する支援(一人で1時間程度、自分の時間を過ごすことができるか)
(例えば、1点、家族)
- 16 . 地域の活動等への参加に関する支援
(例えば、2点、一人での参加は困難。家族がいつも一緒)
- 17 . 強いこだわり、多動、パニック等の不安定な行動への対応

- 3. 散髪までの移動
(例えば、1月に1回、自分で行く。)
- 4. ショッピングまでの移動
(例えば、母が我孫子のイトーヨーカドーによく連れて行く。)
- 5. 療育までの移動
(例えば、発達相談に2週間に1回母が連れて行く。)
- 6. レスパイトや放課後活動
(例えば、ペガサスへの送りはばおばぶを利用することが多く、迎えは母親。)
- 7. 余暇活動1
(例えば、墨絵に2週間に1回。母が連れて行く。)
- 8. 余暇活動2
(例えば、2週間に1回、作業所の先生に連れられて豊四季駅前のカラオケに出かける。)
- 9. 余暇活動3
(例えば、毎日曜日、父親がドライブでグリーンスポーツセンターのプールに連れて行く。)
- 10. 余暇活動4
(例えば、毎日曜日、一人で電車に乗る。)
- 11. その他()

質問12. 障害者を対象とした柏市の福祉サービスについておたずねします。回答は1～24の番号でお答えください(民間が実施しているサービスもあります。)

質問12-1. 利用はできるが利用しなかったものを教えて下さい(該当するものを全て選んで番号で回答してください。)

()

質問12-2. 質問12-1の回答で、利用しなかった理由を教えてください。

()

質問12-3. 利用できるはずだが、断られたものを教えてください。所得制限などによるものは除いて下さい(該当するものを全て選んで番号で回答してください。)

()

- 1. デイサービス
- 2. ショートステイ(緊急一時保護制度)
- 3. レスパイトサービス(短期入所等)
- 4. 障害児学童保育(ペガサスなど)
- 5. ガイドヘルプ(移動サービス)
- 6. 成人後見制度
- 7. ホームヘルプ
- 8. 療育手帳の交付
- 9. コーディネーター事業(コーディネーターを置き、心身障害児者への相談サービスを提供、桐友学園など)
- 10. 障害基礎年金の給付
- 11. 特別障害者手当の給付(常時特別な介護を必要とする20歳以上の重度の障害者への支給)
- 12. 交通費割引(JR運賃・高速道路料金等)
- 13. 国税(所得税、相続税等)の減免
- 14. 地方税(住民税、自動車税等)の減免
- 15. 特別児童扶養手当
- 16. 障害児福祉手当
- 17. 就学奨助費
- 18. 公共料金(NHK受教科等)の減免
- 19. 一部の公園の入場料割引
- 20. 重度心身障害者医療費の全額補助
- 21. 小額貯蓄等の非課税
- 22. 自動車燃料費の助成(B1以上の知的障害児者の家族が運転)

質問13. 福祉サービスに対する要望を教えてください(5つまで選んで番号で回答してください。)

1. 障害者に対する相談窓口の設置(医療、教育、労働、福祉に関する)
2. 障害者基礎年金の充実
3. 無年金者の解消
4. 特別児童扶養手当等の充実
5. 税の減免制度や割引制度の拡充
6. 障害者用公共住宅の確保
7. ショートステイ(緊急一時保護制度)の充実
8. レスパイトサービスの実施充実(家族休養のための短期入所等)
9. 障害児学童保育への支援
10. ガイドヘルパー(移動サービス)制度の拡充(20歳未満及び中軽度障害者への適用拡大)
11. 通所施設の増設
12. 通所施設の内容の充実
13. 小規模作業所への助成強化
14. 福祉工場の設置
15. 入所施設の増設
16. みどり園の内容の充実
17. グループホーム、福祉ホーム、生活ホームの増設、充実
18. デイサービスの充実
19. 在宅対策の拡充強化
20. 強度行動障害への対策
21. 成年後見制度の充実
22. 障害者の高齢化対策の調査、研究
23. 余暇活動の援助、助成
24. 障害に関する理解促進活動
25. ボランティア活動の奨励、援助
26. 人権擁護機関の設置、強化
27. 福祉事業従事者の養成及び待遇改善
28. 十余二学園の充実
29. 親の会が実施している発達相談室への支援
30. しもふさ学園の誘致(グループホーム)
31. しもふさ学園の誘致(通所施設)
32. その他()

質問14. 平成19年に新設される柏市子ども健康福祉センターにどのような機能を希望しますか。回答は5つまで選んで1~14の番号でお答えください。

1. 親の会の自閉症児発達相談室をセンターの中に設置
2. 自閉症など、発達障害のわかる児童精神科医または小児神経科医の配置
3. 国立精神神経センター国府台病院との連携。
4. 障害児歯科の配置
5. 個別の療育計画をプログラミングできるスーパーバイザーの配置
6. 健診から連動した療育システムの構築
7. TEACCHプログラムを取り入れた療育
8. 乳・幼児から、成人までを対象とする
9. 全日対応(日曜も開設している)
10. 家族の相談を受けることができる
11. レスパイトや障害児学童にも応える
12. これを機会に十余二学園の機能の充実
13. 運営に当たって民間の活力を活用
14. その他()

質問15. お子さんの成人後将来の生活で不安なことは何ですか(該当するものは全て選んで番号で回答してください。)

1. 就労先の有無
2. 福祉サポートの内容
3. 余暇活動をする場の有無
4. 行動障害などの問題行動
5. 健康の維持管理
6. 親が世話できなくなったときのこと
7. 困ったときの相談先の有無
8. 成人自閉症者がイメージできないこと
9. その他()
10. まだわからない、実感がわからない

< 医療 >

質問 2 1 . 医療に対する要望を教えてください (5 つまで選んで番号で回答してください。)

- 1 . 障害原因の解明など医学的な研究
- 2 . 自閉症の診断、判定基準の確立
- 3 . 1 9 年度設置の柏市子ども健康福祉センターに児童精神科 (小児神経科) の配置
- 4 . 児童相談所における早期診断の充実
- 5 . 小児科医の適切な対応
- 6 . 柏市立病院に児童精神科 (小児神経科) の設置
- 7 . 1.6 歳健診及び 3 歳健診に発達障害の専門医の配置
- 8 . 病院・医療情報の充実と公開
- 9 . 医療と療育施設、学校、福祉との連携
- 1 0 . 子どもが安心して診察や治療を受けられるよう病院・医院の体制整備 (内科や外科など)
- 1 1 . 障害児者のための歯科診療の充実
- 1 2 . 強度行動障害への対応の充実
- 1 3 . 思春期の不適応行動に対する指導
- 1 4 . 服薬の適切な指導
- 1 5 . 成人障害者の健康管理の指導
- 1 6 . その他 ()

< 雇用 >

質問 2 2 . 雇用に対する要望を教えてください (5 つまで選んで番号で回答してください。)

- 1 . 障害者への就労援助システムの構築
- 2 . 就労支援センターの設置
- 3 . 就労現場 (作業所を含む。) への構造化 (T E A C C H) の導入
- 4 . 職場 (作業所を含む。) における自閉症理解の充実
- 5 . ハローワークにおける自閉症理解の充実
- 6 . ジョブコーチを配置した就労支援の整備
- 7 . 学校における就労教育の充実
- 8 . 障害者雇用率のアップ
- 9 . 公共機関での障害者雇用の促進
- 1 0 . 第三セクター事業所 (企業と自治体が共同出資した事業所) の実施
- 1 1 . 民間への職業委託の拡充強化
- 1 2 . 福祉工場の設置
- 1 3 . 職域開発援助事業 (事業所に生活支援パートナーと技術支援パートナーを定置、職業生活全般の指導援助を行い職域開発を行う) への援助、助成
- 1 4 . 特例子会社 (障害者の雇用が一定の基準に適合する子会社を親会社の事業所と見る) の設置
- 1 5 . 教育、福祉、労働に係わる関係者の連携の強化
- 1 6 . その他 ()

< 自閉症理解 >

質問 2 3 . 次の方たちは、自閉症を理解していると思いますか。

ほぼ正確に理解しているを「 3 点」、間違った理解のところもあるが、我慢できるを「 2 点」、誤解している方が多いを「 1 点」、わからないを「 0 点」。* * の職員など、該当者が複数いるところは、平均的な印象を書いてください。

- 1 . 担任または担当者 (点)
- 2 . お子さんが通っているところの代表 (学校であれば校長) (点)
- 3 . お子さんの友達 (点)
- 4 . 柏市障害福祉課の職員 (点)
- 5 . 他の柏市の職員 (点)
- 6 . 柏市教育委員会の職員 (点)
- 7 . 柏市社会福祉協議会の職員 (点)
- 8 . 柏児童相談所の職員 (点)

- | | | | |
|---------------|-------|-----------------|-------|
| 9 . 柏市の医療機関 | (点) | 10 . 隣の家の人 | (点) |
| 11 . 交通機関の職員 | (点) | 12 . 警察官 | (点) |
| 13 . お子さんの祖父母 | (点) | 14 . お子さんのきょうだい | (点) |
| 15 . 親戚 | (点) | 16 . その他 () | (点) |

質問24 . あなたは、自閉症のどんなところを知ってほしいですか (5 つまで選んで番号で回答してください。)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1 . 自ら閉じこもる障害ではない | 2 . コミュニケーションに障害がある |
| 3 . こだわりがある | 4 . 音や火などが苦手 |
| 5 . いろいろと困難はあるが、きちんと対応してあげれば豊かな生活を送ることができる | |
| 6 . 障害はあってもかわいい子どもである | 7 . 決して犯罪を起こすような子どもではない |
| 8 . 内面は非常に豊かなところがある | 9 . 子どもの世話が大変で心身ともに疲れる |
| 10 . 遺伝病ではない | 11 . 暗記力などすばらしい才能をもっている |
| 12 . 親の教育やしつけが悪いからではない | 13 . 子どもの世話で大変 |
| 14 . コミュニケーションに工夫をしてやると、理解しやすい | |
| 15 . 構造化してやると、子どもの混乱は少ない | |
| 16 . ガミガミと諭しても、子どもに効果はない | |
| 17 . すばらしい個性をもっている | 18 . 強度行動障害 |
| 18 . その他 () | |

質問25 . 柏市で、自閉症を持つ人が社会参加していくために、市が担うべきバリアフリー対策とはどのように考えますか (5 つまで選んで番号で回答してください。)

- 1 . 公共機関や標識では、わかりやすいシンボルで表示する
- 2 . 図書館や公的施設の食堂では、パーティションを設けた席を用意するなど、過剰な刺激に苦手な人のためのスペースを確保する
- 3 . 交通機関の行き先案内 (次の駅案内など) は音声だけでなく、視覚的にわかるようする
- 4 . 市民への自閉症理解の推進
- 5 . 市内に自閉症及び発達障害の診断ができる児童精神科もしくは小児神経科の医師の配置
- 6 . 市教育研究所に自閉症部門の創設
- 7 . みんなと一緒に普通学級に学ぶ、統合教育の徹底
- 8 . 個人に応じた学校を親が選択できる (分離教育を肯定)
- 9 . 小・中学校に、特殊学級や情緒障害児学級から分離して、自閉症学級の設置
- 10 . 自閉症を持つ児童・生徒に対する個別教育計画作成の義務化
- 11 . 自閉症を持つ児童・生徒の担任、校長及び介助者に対する自閉症に関する研修の義務化
- 12 . 更正相談所に、自閉症専門の判定員の配置
- 13 . 公的福祉施設 (児童・成人) に自閉症支援に関するガイドライン作成の義務化
- 14 . 公的福祉施設 (児童・成人) に自閉症専門の担当者の配置
- 15 . 柏市自閉症児者親の会の活動への支援
- 16 . その他 ()

ご協力有り難うございました。

ご回答の結果は、親の会活動に役立たせていただきます。

